

日本ショパン協会
関西支部主催

List

Mendelssohn

Marmontel

Boehlee

Henselt

レクチャー講師
北村智恵

レクチャー・コンサート
「ショパンとその時代」展

Vol. 3

ピアニストになりたい!

時代が求めた「エチュード」

ショパン op.10-1

「メトード・デ・メトード」より第3・4・5曲
(新しい3つのエチュードDbop36-1~3)

メンデルスゾーン

「メトード・デ・メトード」より第8曲

リスト

「ラ・カンパネラ」(初版譜)S140-3

ポエリー

op.13-10-14

モンジュルー

Nr.106 Nr.111

マルモンテル

op.25-5-15

ヘンゼルト

op.2-1・6 op.5-2

フンメル

op.125-16-17

Chopin

Hummel

会場

カワイ梅田
コンサートサロン「ジュエ」

入場料

一般 3,000円税込
高校生以下 1,000円税込
会員 1,000円税込

ピアノ演奏

岡本麻子 河江 優
児嶋一江 深見まどか

チケット情報等は
こちらから



2025

4.20日

2回公演

<第1回>13:00開演(12:30開場)

<第2回>16:00開演(15:30開場)

19世紀前半は、「音楽」が宮廷だけのものではなく、一般市民が「聴衆」として「公開演奏会」に参加したり、作曲家・演奏家・指導者等、分業化された「音楽家」が、その社会的地位を持ち始めた時代です。とりわけ、産業革命による「ピアノ」の進化・流通・普及とフランス革命後の自由主義的精神風土の拡大は、一般市民がピアノを習うことに結びつき、そして何よりF・リストの出現は多くの人々に「ピアニストになりたい!」と思わせ、憧れさせました。音楽学校ができ、その中にピアノ科が生まれ重要視され始めたのもこの頃。

ピアノの「技術」が求められ、そこで「エチュード」というジャンルが生まれたのです。この時代、どのような作曲家のどのようなエチュードが存在していたのか、時代が求めたエチュードとは?そしてショパンのエチュードの独自性とは?一般には知られていない当時のエチュード事情のレクチャーと共に、当協会ピアニストの超絶技巧の演奏や、他では聴けない珍しい曲も沢山お楽しみいただけます。

お申し込み・お問合せ先



日本ショパン協会 関西支部 事務局 カワイ大阪オフィス 担当 明坂・中村

TEL:06-6262-2131 / FAX:06-6264-5254 MAIL: chopin-kansai@kawai.co.jp

後援:公益財団法人日本ピアノ教育連盟・一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ビティナ)・月刊誌「ムジカノーヴァ」音楽の友「ショパン」